

平成23年度 一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課（内線：7235）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫 支出金	起債	その他	一般財源	
(新)「とりアート構想」 策定事業～県民による新 たな文化芸術創造のため に	0	953	953				953	
トータルコスト	0	4,148	4,148	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	0.4人	0.4人	会議運営、調査・資料作成、委員連絡調整				
工程表の政策目標（指標）	上質な芸術文化の提供、気軽に参加・体験できる場の提供							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成24年度に10年目を迎える「とりアート（鳥取県総合芸術文化祭）」のあり方を中心課題に置きながら、文化活動について検討する会議を設置し、提言をいただくとともに、鳥取県総合芸術文化祭実行委員会、鳥取県文化団体連合会、（財）鳥取県文化振興財団等各組織の役割分担の明確化と更なる連携を推進する。

2 主な事業内容

県内文化活動者を中心とした関係者により構成される「とりアート構想」策定会議（仮称）を設置する。

（1）会議での検討・提言内容

①「とりアート構想」の作成及び提言（期間：平成23年7月～11月）

今後のとりアートのあり方を検討し、作成した「とりアート構想」をとりアート実行委員会に提言。

②各文化活動主体実施事業への提言（期間：平成23年7月～11月）

県、（財）鳥取県文化振興財団、鳥取県文化団体連合会が行う文化芸術事業についても提言をまとめる。

（2）委員構成（予定）

鳥取県総合芸術文化祭実行委員会役員、鳥取県文化団体連合会役員、県内文化活動者、鳥取県文化芸術振興審議会委員、（財）鳥取県文化振興財団役員、市町村文化政策担当課長、県文化観光局長

（3）事業費

区 分	事業費	内 容
「とりアート構想」策定会議（仮称）開催費	840千円	会議委員特別旅費、報償費
学識経験者からの意見聴取	88千円	学識経験者旅費、謝金
パブリックコメント、県民アンケート実施経費	25千円	県民アンケート謝礼
合 計	953千円	